

第12回 多様性のリンク

福祉国家と資本主義の多様性

民主主義と福祉国家の多様性

民主主義と資本主義の多様性

福祉国家と資本主義の関係

- 自由主義レジーム（残余型福祉国家）
 - 自由主義市場経済
 - アングロサクソン
- 保守主義レジーム/社民レジーム
 - 調整型市場経済
 - ヨーロッパ

リンク：技能形成・経営者・福祉国家

- Isabella Mares, *The Politics of Social Risk: Business and Welfare State Development*, 2003, Cambridge UP
- 技能形成と福祉政策：資本主義と福祉国家
 - ポータブルな技能
 - 企業特殊的な技能
 - 産業特殊的な技能
- 人的資本投資と不確実性・リスク
- 労働者の選好
- 経営者の選好
- 福祉国家を支える階級間労使連合

民主主義と福祉政策の多様性

- Iversen & Soskice (2006) Electoral Institutions and the Politics of Coalitions: Why Some Democracies Redistribute More Than Others, APSR 2006
- 小選挙区制度と比例代表制
- L（下流）、M（中流）、H（上流）
- 普遍的福祉（リスク対応）・救貧的福祉（再分配）
- 選挙制度 小選挙区・比例代表制
- 政党 左派右派2大政党・左派中道右派3政党

左派

右派

小選挙区制

	L	M	H
普遍的福祉	0	1	0
選別の福祉再分配	1	0	0

左派

中道

右派

比例代表

	L	M	H
普遍的福祉	0	1	0
選別の福祉再分配	1	0	0

- 小選挙区制
 - 2大政党が争う 単独政権
- 比例代表制
 - 3政党（右/中道/左）が争う 連立政権
 - 中道政党がキャスティング・ボート
- 政策内容
 - 中位投票者モデルと普遍的福祉政策
- 小選挙区制度ではMは左派に投票するのを恐れる
- 比例代表制では、中道左派の連携が可能。Mも支持しうる。

再分配のモデル

- $V^J(p^J) = y^J - T^J + B^J$ y は所得 T は税 B は政府からの便益
 - V^J は、 J が政府から得るネット便益から得る効用
 - P^J は、 J が政府から得るネット便益 $P^J = B^J - T^J$
- $0 = T^L < T^M < T^H$ $T = T^M + T^H$
- $p^L + p^M + p^H = 0$ (予算制約)
- $p^L \geq p^M \geq p^H$ (nonregressivity assumption)
- T が、 L, M, H に P^J として配分される
- L は、 T を独占したい
- H は、 T をゼロにしたい
- M は、 $p^M = \alpha > 0$ を維持したい

選挙制度と再分配政治

• 小選挙区制

- 左派も右派も $p^M = \alpha$ を公約
- 右派が裏切ると $p^M = 0$
- 左派が裏切ると $T = T^M + T^H$ を増やして p^L を増やす
- Mは、左派に裏切られると p^M が0になるだけでなく、 ΔT^M をとられる

• 比例代表制

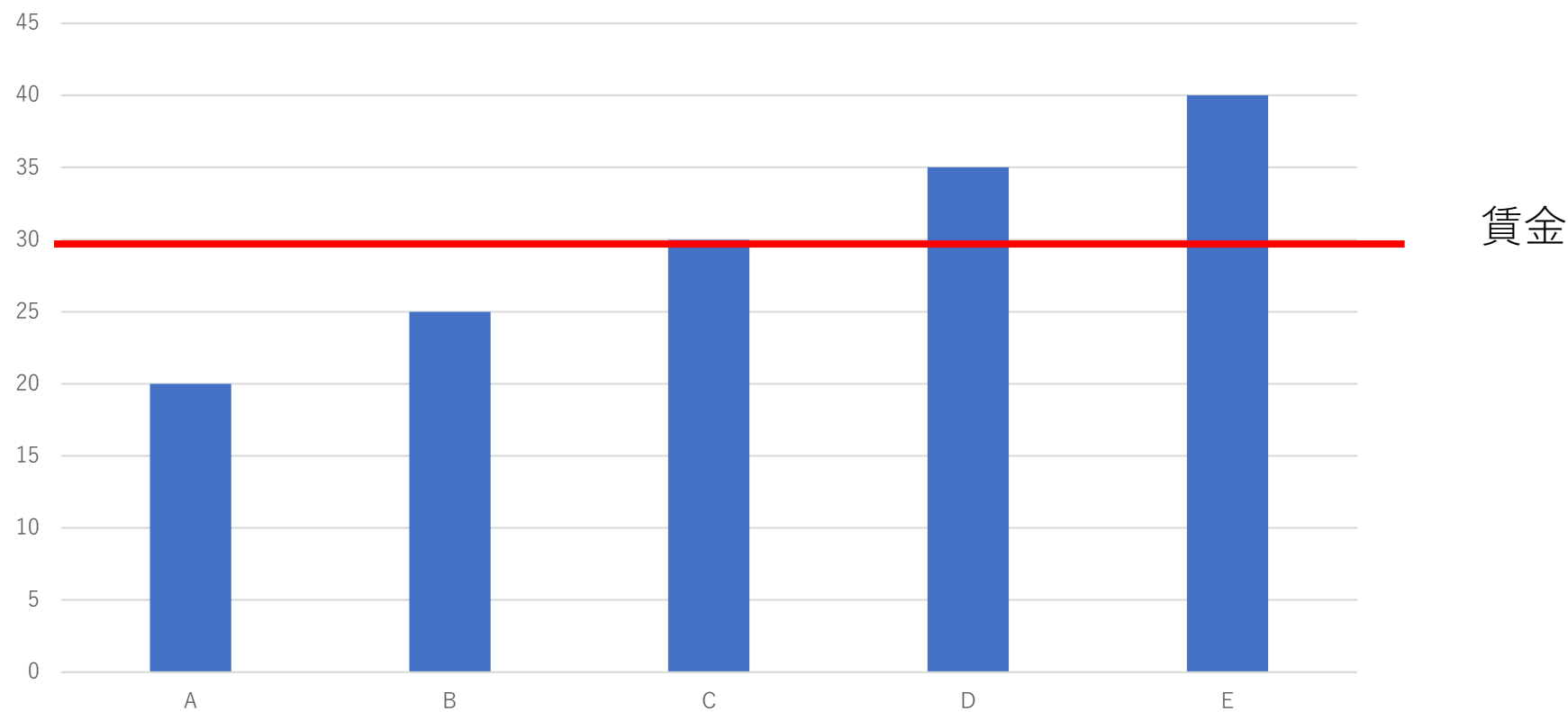
- 中道と左派は、 $p^M = \alpha$ を維持した上で、 ΔT^H を分け合う合意ができる。
- 中道と右派では、 $p^M = \alpha$ のまま

民主主義と資本主義の多様性

- Iversen&Soskice, Real Exchange Rates and Competitiveness: The Political Economy of Skill Formation, Wage Compression, and Electoral Systems,” APSR 2010.
- 二つの謎
 - 何故ある種の国は為替レートが高く・物価も高いのか
 - 為替レートの高い国が何故輸出国たり得るのか
- 集権的労働組合と賃金平準化
 - 生産性の高い労働者の賃金は低く、生産性の低い労働者の賃金は高い
 - 生産性の高い輸出産業の競争力が強くなる = 国内産業は高コスト・物価高
 - 生産性の低い労働者を高生産性部門へ移転（輸出需要の増大へ対応）
 - 公的技能教育の必要（積極的労働市場政策）産業特殊的技能
 - 高技能労働者の反発

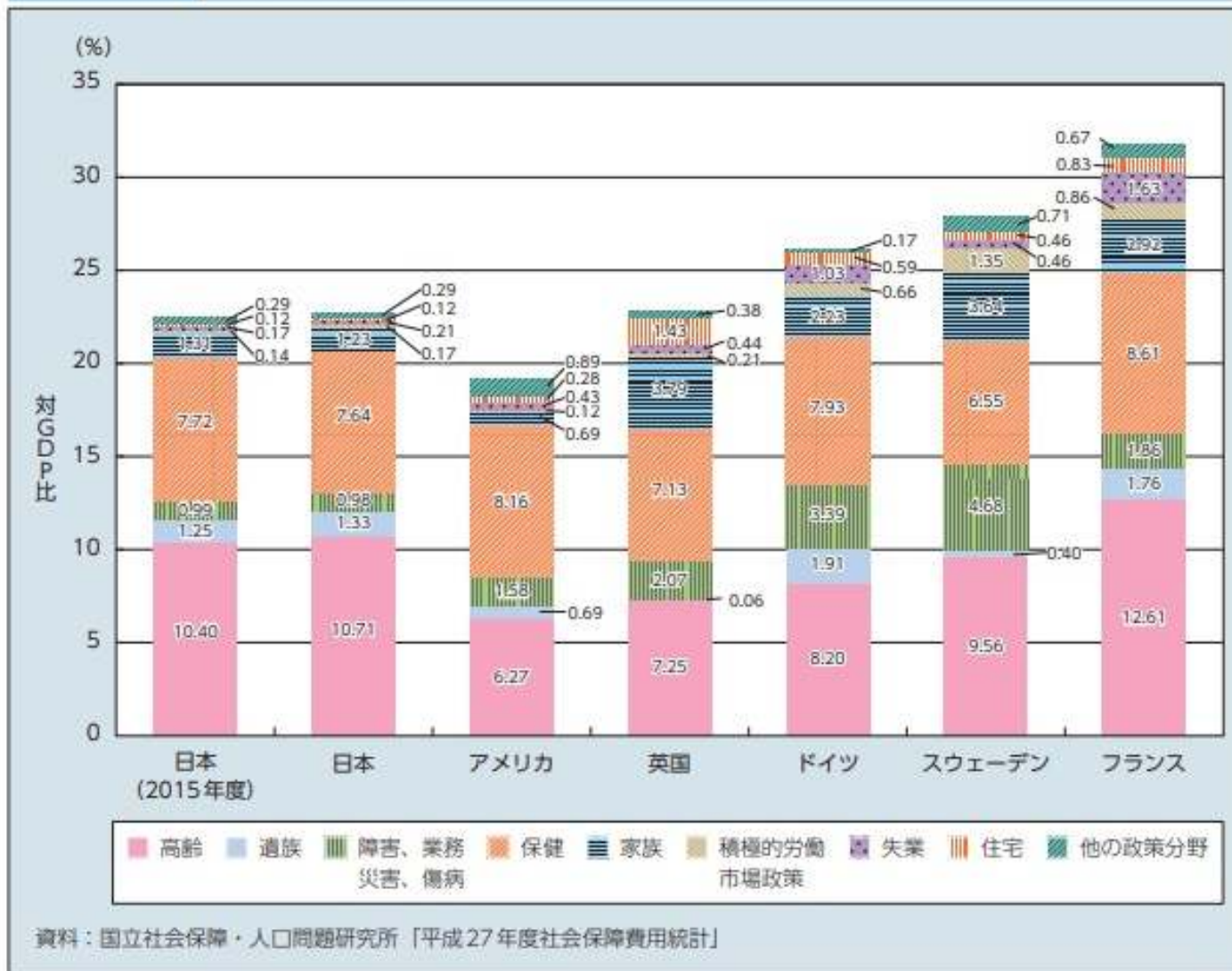
賃金平準化

生産性



賃金

図表 1-2-4 政策分野別社会支出の国際比較 (2013 年度)



選挙制度と公的職業訓練

- 比例代表制と小選挙区制
- 高技能専門職・中レベル技能職・低レベル技能職
- 先と同じロジックで、比例選挙制の下では、公的職業訓練が可能に。